

11月8日は いい歯の日



©2010 熊本県 くまモン#6356

「8020(ハチマルニイマル)運動」とは?

「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」という運動です。20本以上の歯があれば、食生活には満足することができると言われています。ぜひ「8020」をめざし、一生自分の歯で食べられる喜びを手に入れましょう。

歯科医師会会員は、 常に自己研鑽に努めています

来院される患者さんに安心でより安全な歯科医療を提供するために、熊本県独自の「安心・安全歯科医療推進制度」を行なっています。これは日々進歩する歯科に関する最新の知識や技術・救急救命・医療人としてのモラルに関する講演などを積極的に受講していく研修制度です。

詳しくは、熊本県歯科医師会ホームページをご覧下さい。

身体の健康は、お口の健康から

近年お口の健康が、全身の健康に関わることが分かつてきました。その中でも特に糖尿病や早産は、歯周病の進行とともに症状が悪化したり危険性が増すため、歯周治療を積極的に行うことで、糖尿病の改善や早産の予防を目指しています。それは、医科と歯科の医療機関が連携し、情報交換などの協力体制を作ることで治療をより効果的に行おうというものです。その他にも、がん患者の口腔内改善によりがん治療そのものの効果を上げることも始まっています。

このように本県では、県民の皆様の健康増進のため様々な取り組みがなされています。これを機会に、ご自身のお口の健康について考えてみてはいかがでしょうか。

熊本県歯科医師会会長
浦田 健二



【いい歯の日 中央イベント】

《日時》11月4日(日)午前11時～午後4時 《会場》上通りぶれす広場

《内容》無料歯科相談、ブラッシング指導、口臭チェック、サンプル配布、ヘルC写真コンクール入選作品展示

歯科医療は「生きる力を支える生活の医療」です。